



# JOCA Kyushuだより

特定非営利活動法人九州海外協力協会  
Japan Overseas Cooperative Association of Kyushu

記録的な猛暑で日本列島がヒートアイランド化して、熱中症や海難事故のニュースが相次いだ夏もやっと峠を越して、一気に秋の気配が漂い始めました。「暑さ寒さも彼岸まで」古人の季節感覚に敬意を表したいと思います。また、彼岸花もこの猛暑に狂うことなく、体内時計を働かせて約束どおりに、お彼岸に綺麗な花を見せてくれました。この賢い花にも敬意を表したいと思います。

さて、この便りがお手元に届く頃は、秋の募集説明会の真只中と思われる。一人でも多くの若者とシニア世代に、2年間の何物にも変え難い貴重な経験をして欲しいと願って、九州7県で募集説明会を展開します。機会がありましたら会場に足を運んでその熱気に触れてみてください。人生80年の時代の今、人生の1/40に当たる2年間を途上国の人づくり、国づくりに費やしても悪くないかも知れませんね。特に若者の参加が期待されます。



リンドウ  
強い正義感  
悲しんでいる  
あなたを愛する

## インドネシア海外ボランティア体験 & スタディツアー



7月29日～8月5日(7泊8日)の日程で本事業を行った。参加者は10人で、年齢も20代～70代まで幅広く、インドネシアだけでなく、参加者同士でも学びの多いスタディツアーとなった。マングローブ植林活動では、当会の会員であるYラインバストが行っているインドネシアでの環境活動への支援として、2200本の植林を行った。JICAボランティア事業視察では、インドネシア事務所訪問後に青年海外協力隊員の活動現場の視察を行った。バンドン第2中学校が訪問先であったが、理科事業の視察や環境教育の活動を視察し、学校側と意見交換を行った。このほかには、パタム国際大学との交流やホームステイなどを行い、インドネシアを満喫するツアーであった。今年、再スタートしたスタディツアー事業ですが、是非来年も多くの皆様と一緒に実施できればと願っております。(最後にみなさんに問題です・・・さて今回私たちが植林した2200本のマングローブが成長すると、どれくらいのCO2を吸収するでしょう？答えは、2010年11月1日の当会プロポにて！)

(齊藤)



こちらの原稿は、故齊藤職員が生前に書き記したものです。

日々、熱い情熱を持ってひたむきに業務に尽力されていました。

私たち職員一同、微力ながら彼の精神を受け継ぐべく邁進していきたいと考えています。



## 訃報

当協会職員 齊藤 雅之は、去る平成22年9月12日未明に36歳の若さで急逝しました。

故齊藤職員はJOCA九州立ち上げ当初から、九州の地において国際協力を広める活動に熱い情熱を傾け、邁進していました。今後も、より一層の活躍が多いに期待されていたところ、36歳の若さで突然に永眠されましたことは、真に痛惜の念に堪えません。当協会といたしましても、大切な人材を失ったことは大きな痛手であり、ここに心から哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りするばかりです。

ご遺族には、福岡県青年海外協力隊OB会事務局長であるちづる婦人、長男優樹(ゆうき、9ヶ月)くんがおられますが、一家の支柱を失った悲しみと今後のご苦勞は察してあまりあるものがございます。つきましては、このような事情を勘案いたしまして、私ども関係者が相諮り、ご遺族を励まし、今後のお子様のご成長の一助として些かなりともお役に立つことを念願し、この度遺児育英基金を募ることいたしました。皆様方のご協力を仰ぎたく、ここにお願ひ申し上げる次第でございます。

趣旨にご賛同いただける方は、下記の口座への振込みをよろしくお願ひ申し上げます。1口 2,000円とし、何口でも結構です。尚、期限は平成23年1月31日までとさせていただきます。

募金送付先:郵便振替 口座番号 01720-0-88928 口座名 齊藤雅之遺児育英基金

特定非営利活動法人九州海外協力協会  
 〒812-0011  
 福岡市博多区博多駅前3丁目28-4 陣内ビル2F  
 TEL: 092-415-6536  
 E-mail: ngoqshuint@joca-kyushu.or.jp

### 会員募集のお知らせ!

当会の活動に、ご賛同頂ける団体・個人を、募集致しております。会員の方には「JOCA Kyushuだより」を送付する他、当会主催、共催のイベント情報をご案内致します。

	正会員	賛助会員
個人	¥3,000	¥2,000
団体	¥10,000	¥10,000
法人	¥30,000	¥10,000

ご関心のある方は、当会までお問い合わせください。

### ～情報・ご意見お寄せ下さい～

「JOCA Kyushuだより」では、皆さまからのご意見、各種情報をお待ちしております。国際交流や国際協力に関する有益な情報であれば何でもOKです!! お気軽にお寄せください!

### 発行 特定非営利活動法人九州海外協力協会

〒812-0011  
 福岡市博多区博多駅前3丁目28-4 陣内ビル2F  
 TEL: 092-415-6536  
 FAX: 092-415-6518  
 HP: <http://www.joca-kyushu.or.jp/>  
 E-mail: [ngoqshuint@joca-kyushu.or.jp](mailto:ngoqshuint@joca-kyushu.or.jp)





## 平成22年度秋 青年海外協力隊 シニア海外ボランティア 体験談 & 説明会日程表！



九州各地でJICAボランティアの体験談 & 説明会(予約不要・参加無料・入退出可)を以下の日程で開催致します。

説明会では、多くのJICAボランティアOBから体験談を直接聞いたり、個別相談を受けることができます！インターネットでは得られない情報が満載です。ぜひ、足をお運びください！

### <シニア海外ボランティア体験談 & 説明会>

開催地	開催日	曜日	開会時間	説明会場
福岡	10月5日	(火)	18:30	アクロス福岡
北九州	10月7日	(木)	18:30	ステーションホテル小倉
福岡	10月16日	(土)	14:00	アクロス福岡
北九州	10月24日	(日)	14:00	JICA九州
福岡	10月28日	(木)	18:30	アクロス福岡
佐賀	10月15日	(金)	18:30	アバンセ
長崎	10月14日	(木)	18:30	長崎ブリックホール
熊本	10月20日	(水)	18:30	熊本市国際交流会館
大分	10月26日	(火)	18:30	コンパルホール
宮崎	10月6日	(水)	18:30	宮崎市民プラザ
鹿児島	10月19日	(火)	18:30	鹿児島市勤労者交流センター

### <青年海外協力隊 & 日系社会青年ボランティア体験談 & 説明会>

開催地	開催日	曜日	開会時間	説明会場
福岡	10月6日	(水)	19:00	アクロス福岡
北九州	10月7日	(木)	19:00	ステーションホテル小倉
久留米	10月12日	(火)	19:00	ハイネスホテル久留米
福岡	10月23日	(土)	14:00	アクロス福岡
北九州	10月24日	(日)	14:00	JICA九州
福岡	10月28日	(木)	19:00	アクロス福岡
佐賀	10月17日	(日)	14:00	アバンセ
長崎	10月16日	(土)	19:00	長崎ブリックホール
佐世保	10月24日	(日)	14:00	アルカスSASEBO
長崎	10月27日	(水)	19:00	長崎ブリックホール
熊本	10月16日	(土)	14:00	熊本市国際交流会館
熊本	10月23日	(土)	19:00	熊本市国際交流会館
別府	10月16日	(土)	14:00	別府市中央公民館
大分	10月26日	(火)	19:00	コンパルホール
宮崎	10月6日	(水)	19:00	宮崎市民プラザ
宮崎	10月23日	(土)	19:00	宮崎市民プラザ
霧島	10月9日	(土)	14:00	国分シビックセンター
鹿屋	10月17日	(日)	14:00	リナシティかのや
鹿児島	10月22日	(金)	19:00	鹿児島市勤労者交流センター
鹿児島	10月30日	(土)	14:00	県民交流センター

## 森と私たち 2010 サマーキャンプ！



残暑の厳しい18月21日と22日にかけて、糸島市の瑞梅寺山の家で今年度2度目の「森と私たち2010」を行いました。在福外国人11名を含む、40名が集い、二日間のサマーキャンプを楽しみました。今回の一番の魅力と言えば、3度の森林散策。4つのグループに分かれ、まず、講師とともに昼間の大自然を満喫しました。振り返りの時間では、「森の中はとても涼しかった」といった声が多く聞かれ、アスファルトに覆われた都市部にはない涼しさを感じたようです。さらに、ナイトウォークでは昼間とは違う顔を持つ夜の森を散策しました。夜にしか咲かない花や夜になると寝る植物など、明るい月に照らされた森の姿はとても綺麗でした。二日目には、朝の森を散策し、朝露に照らされた木々はとても美しく輝いていました。

夕食にはナイジェリア料理のフーフー、中国料理の白玉団子、日本料理の炊き込みご飯を作り、朝ご飯にはインドの飲み物、ラッシーを皆で作りました。多国籍料理を味わいながら、それぞれの参加者は会話に花を咲かせていました。木工体験で思い思いの宝箱を作ったのも良い思い出になったようです。水と水を取り巻く環境の大切さを再認識、里山と人が育んできた歴史と文化との接触、異文化との交流というテーマのもと、行われたサマーキャンプでしたが、参加者それぞれ、多くの新しいつながりをつくと同時に、改めて自然の豊かさや魅力を感じていたようです。

次回は11月20日に行われます！みなさまのご参加をお待ちしています!!!  
(2010年夏インターン生 松島 拓)



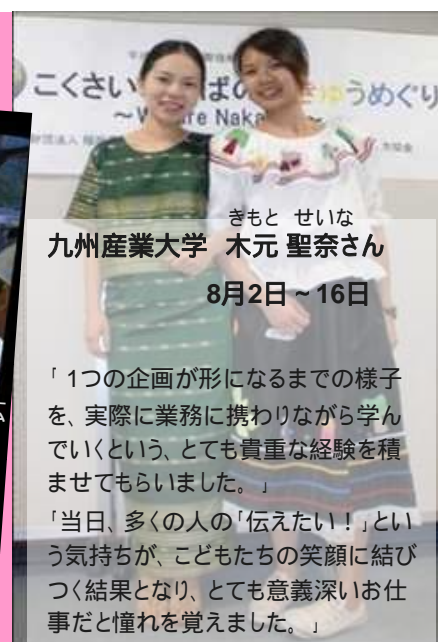
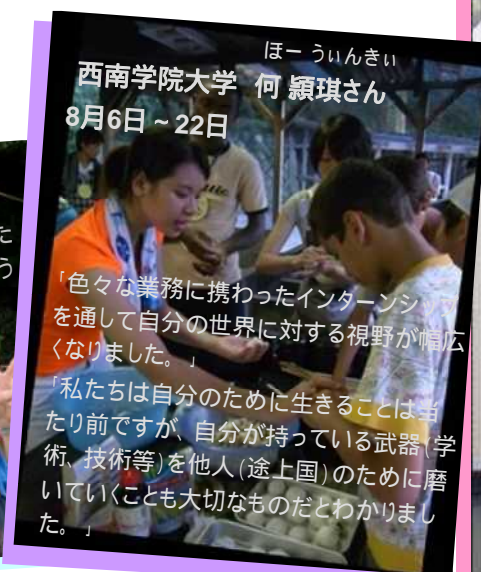




## 平成22年度夏季インターンシップ



8月～9月にかけて、5大学5名の学生が(特活)九州海外協力協会にインターンシップ(職場体験)に来てくれました。この夏も、サマーキャンプに講座にイベントにと業務が盛り沢山でしたが明るい笑顔とひたむきな情熱で大活躍してくれました。意識の高さと純粋さにこちらもたくさんのことを学ばせて頂きました。今後も更なる活躍を期待しています。(山本)



### インターナショナル・サマーキャンプ2010

北九州市国際交流協会が毎年開催している中学生を対象としたイベント「インターナショナル・サマーキャンプ」がJICA九州で8月21日(土)に行われました。キャンプと言っても宿泊なしの1日限りのイベントです。JOCA九州では、午後からの「地球生活体験学習」の時間を担当し、異文化を体験する部屋を4つ設けました。スタッフは、青年海外協力隊OB6名と大学生7名にお手伝いいただき、中南米、中東、アジアからのJICA研修員のサポートと各部屋を担当していただきました。

今回の新しい試みとして、「世界の買い物体験」という部屋を設け、中学生に実際に研修員の出身国へ行き、現地のお金、言葉を使って買い物を体験してもらいました。現地の言葉が載った会話帳を片手に一生懸命金額を伝えようとする中学生。中には、研修員から破格の価格で現地の物をゲットしている中学生もあり、得意げな表情を見せていました。1日だけのキャンプでしたが、マダガスカル遊びクバーで汗を流し、色々な国の料理を味わい、そして世界の人々との交流を通してこれまで知らなかった国の文化を再発見した時間となりました。(後藤)



### マダガスカル事業調査報告

7月31日から8月7日まで、希少動物保護事業の進捗管理のためマダガスカルに行ってきました。

4月から今年度の事業を本格的にスタートさせるため準備をしてきて、ようやく7月からシファカを飼育繁殖するための施設建設の契約がまとまりました。

今回の調査では、シファカ施設建設の進捗状況、今後のスケジュールの詳細、及び環境教育プログラムの内容等の確認を行いました。日頃、日本とマダガスカルでメールや電話で事業の確認を行っていますが、やはり細かいところでの認識の違いがいくつかありました。現地で調査を行ない、その違いや問題点をプロジェクトの当初に、発見できたのはとてもよかったと思います。

マダガスカルでは、未だに政治的に不安定な状態が続いているため、行政もしっかりと機能しておらず希少動植物の密輸や乱獲が頻繁に起こっています。今回の現地調査で改めて、この事業の重要性を痛感し、立ち止まることなく進めていかなければならないと感じました。(田淵)